

令和 7 年度

# 予算特別委員会資料

教育委員会事務局

こども未来部学校教育課

## 令和7年度 予算概要

### 1 教育指導事業 (119, 262千円)

- 日本語指導が必要な外国人児童生徒に対し、教職員や児童生徒とのコミュニケーションの円滑化を促すとともに、生活適応や学習支援、心の安定を図り、学校生活への早期適応を促進するため、多文化共生サポーターや多言語相談員、こども日本語支援員を学校に派遣します。また、必要時に回線を接続することで、通訳支援が行える「見える通訳スクールパック」を導入し、多文化共生サポーター等が不在の際にも即座に支援ができる体制を整えます。
- これまでの中学生対象の英語検定、小学3～6年生希望者対象の漢字検定、算数検定の助成を拡充して、中学生希望者も漢字検定、数学検定の検定料を助成します。自分の好きな分野や得意な分野で検定に挑戦し、目標を持って自主的に学習に取り組む意欲向上に努めます。
- 小3から中2までを対象とした総合学力調査を継続し、定期的に自己の学力の伸びや課題を確認できるように取り組みます。また、大学と連携してつまずきの分析や授業改善の研究を行い、教師の指導力向上を図ります。更に、学習上のつまずきなどにきめ細かく対応するため、学習支援員を各学校に配置します。
- 児童生徒の英語によるコミュニケーション能力を向上させるため、学校にALTを配置し、学校の英語教育の充実を図ります。また、「かとう英語ライセンス制度」や「わくわく英語村」の実施を通して、英語学習への意欲を高めます。また、小学校英語教育の推進を図るため、英語の音声と文字をつなぐ指導（ジョリーフォニックス）を行います。
- 中学校の部活動において、大会引率・監督ができる部活動指導員を配置し、部活動の充実及び顧問の負担軽減を図るとともに、専門的な指導力を有する外部指導者を派遣し、専門的な技術指導や活動中の安全確保を行います。また、部活動の地域移行に向けた準備を進めます。
- 教員が本来の業務に集中し、児童生徒と向き合う時間を確保するため、教員の事務的業務を担うスクールサポートスタッフを配置します。
- プロから学ぶ「かとう夢授業」では、専門の外部講師を招聘し、プロフェッショナルの高度な技能を授業等に取り入れた主体的な学びを充実させる中で、学ぶ楽しさや意欲を高め、夢に向かう力を育みます。小学校では理科や図画工作、中学校では講演会や部活動で実施します。
- 児童生徒が、日常的に学習や情報収集等でICTを活用できるよう、各教科における学習活動の充実を図ります。更に、研究指定校を指定し、学習支援アプリの効果的な活用について実践研究を行い、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を進めます。特別支援教育においてもソフトを活用し、個々の教育ニーズに合わせたより適切な支援を推進します。

## 2 不登校対策事業 (1, 439千円)

●不登校児童生徒の支援の充実を図るため、市内3か所の教育支援センター及び校内教育支援センターの支援の充実を図ります。また、民間施設と連携して、多様な居場所づくりに努め、個別のニーズに合わせた学習支援と社会的自立を支援します。また、不登校研究指定校を指定し、大学やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーと連携した指導支援を推進します。

## 3 小学校体験活動事業 (7, 672千円)

●小学校3年生を対象に自然観察や栽培・飼育などの体験型環境学習を行います。また、小学校5年生を対象に4泊5日の自然学校を実施することで、家庭や学校を離れた長期宿泊体験による社会的な自立の基礎を培うとともに、自然への畏敬の念や命の尊さを学ぶなど、体験教育を推進します。

## 4 人権教育事業 (1, 057千円)

●生命の大切さや人権尊重の心、自立心等を育むとともに、子供たちに夢を持って生きることのすばらしさを伝えるため、小学5、6年生を対象に人権教育講演会を開催します。また、教職員が新たな視点で同和教育や人権教育を研修し直すため、教職員を対象にした人権教育研修を行い、人権教育の指導の充実を図ります。

## 5 青少年センター運営事業 (2, 372千円)

●街頭補導及び相談活動、補導委員の研修、広報活動、関係機関・団体との連絡調整等により、児童生徒の安全と青少年の非行防止、健全育成及び環境浄化を図ります。

(様式1)

## 歳入予算説明書

(一般会計)

(こども未来部学校教育課) (単位:千円)

予算説明書ページ	科 目			本年度予算額	前年度予算額	比 較	予 算 見 積 概 要	
	款	項	目					
32～33	17	02	教育費県補助金	小学校費補助金	883	1,681	△ 798	スクール・サポート・スタッフ配置事業補助金 (補助率 1/3 補助上限220,920円／校)
					1,050	1,050	0	不登校児童生徒支援員配置事業補助金 (補助率 1/2 補助上限525千円／校)
				中学校費補助金	519	442	77	わくわくオーストラ教室事業バス利用補助金 (補助率 1/3)
					1,200	1,350	△ 150	トライやるウイーク推進事業交付金 (@150千円×8クラス)
				小学校体験活動事業費県補助金	969	900	69	スクールソーシャルワーカー配置事業補助金 (補助率 1/3)
					662	631	31	スクール・サポート・スタッフ配置事業補助金 (補助率 1/3 補助上限220,920円／校)
				小学校部活動指導員配置事業補助金	11,334	5,893	5,441	中学校部活動指導員配置事業補助金 (補助率 2/3)
					1,575	1,575	0	不登校児童生徒支援員配置事業補助金 (補助率 1/2 補助上限525千円／校)
					2,697	3,396	△ 699	小学校体験活動事業費県交付金
		03	総務費県委託金	統計調査費委託金	33	33	0	教育統計調査市町交付金
34～35	17	03	教育費県委託金	教育総務費委託金	6,959	812	6,147	ひょうごがんばり学びタイム委託金
40～41	22	06	雑入	雑入	1,122	1,108	14	兵庫県学校保健会ブロック活動助成金 1千円 日本スポーツ振興センター共済掛金免除額返還金 44千円 日本スポーツ振興センター保護者等負担金 1,077千円

(様式2)

## 歳出予算説明書

(一般会計)

(こども未来部学校教育課) (単位:千円)

予算説明書ページ	科 目			本年度予算額	前年度予算額	比 較	本年度予算 財源内訳	予算見積概要
	款	項	目					
82～83	02	05	基幹統計費	教育統計調査	33	33	0	県支出金 33 学校基本調査事務 33
90～91	03	01	社会福祉総務費	青少年問題協議会運営事業	56	58	△ 2	一般財源 56 青少年問題協議会運営事業 56
194～197	10	01	教育指導費	教育指導事業	119,262	107,689	11,573	県支出金 19,838 多文化共生推進事業 4,613
								その 他 1 語学（英語）指導員派遣事業 21,764
								一般財源 99,423 小学校外国語教育推進事業 100
								中学校部活動運営事業 19,612
								スクール・サポート・スタッフ配置事業 16,271
								プロから学ぶ「かとう夢授業」 2,470
								ICT教育推進事業 18,058
								その他教育指導事業 36,374
196～197	10	01	教育指導費	校長会事務事業	2,624	3,402	△ 778	一般財源 2,624 校長会事務事業 2,624
198～199	10	01	不登校対策事業費	不登校対策事業	1,439	1,433	6	一般財源 1,439 謝礼 765
								その他不登校対策事業 674

(様式2)

## 歳出予算説明書

(一般会計)

(こども未来部学校教育課) (単位:千円)

予算 説明書 ページ	科 目			本年度 予算額	前年度 予算額	比 較	本年度 予算 財源内訳	予算見積概要			
	款	項	目								
202 ～ 203	10	02	学校管理費	小学校管理事務事業	1,738	1,771	△ 33	その他	750	日本スポーツ振興センター共 済掛金	1,732
								一般財源	988	兵庫県学校保健会分担金	6
204 ～ 205	10	02	教育振興費	小学校体験活動事業	7,672	8,791	△ 1,119	県支出金	2,697	小学校体験活動事業	7,672
								一般財源	4,975	自然学校：5年生 環境体験事業：3年生	
206 ～ 207	10	03	学校管理費	中学校管理事務事業	848	865	△ 17	その他	371	日本スポーツ振興センター共 済掛金	844
								一般財源	477	兵庫県学校保健会分担金	4
214 ～ 215	10	05	人権教育費	人権教育事業	1,057	2,030	△ 973	一般財源	1,057	小学校人権教育講演会事業	987
										人権教育スキルアップ事業	70
216 ～ 217	10	05	青少年センター費	青少年センター運 営事業	2,372	2,331	41	一般財源	2,372	青少年センター運営事業	2,372